

## 教科・領域【 体 育 】 科目【 保 健 】

学科・コース	全学科	学 年	第 1 学年	単位数	1 単位
--------	-----	-----	--------	-----	------

## 1 学習内容と学習到達目標

個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。

## 2 使用する主な教材等

## (1) 使用教科書、副教材等

教科書 大修館 現代高等保健体育（保体301）  
副教材 大修館 現代高等保健体育ノート

## (2) 授業で配布するもの

## 3 年間の学習計画等

学 期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	備 考	考 査 範 囲
一 学 期	私たちの健康のすがた 健康のとらえ方 健康と意思決定・行動選択 健康に関する環境づくり 生活習慣病とその予防 食事と健康 運動と健康 休養・睡眠と健康 喫煙と健康 飲酒と健康	4 5 6 7	○健康水準の変化、健康問題の変化について理解し、説明ができる。 ○健康の成り立ちとその要因について理解している。 ○健康的な意思決定・行動選択を実現する工夫を理解している。 ○ヘルスプロモーションの考えを理解している。 ○生活習慣病の予防を理解し、説明ができる。 ○健康からみた、食事、運動、休養・睡眠の意義について理解し、説明ができる。 ○喫煙の健康影響、依存性や飲酒の健康影響や社会問題等を理解している。	(特記事項や他教科との関連等)	
	《課題・提出物等》 ノート プリント				《1学期の学習状況の評価方法》 ○意欲・関心・態度、思考・判断、知識・理解の3観点から評価する。 ○定期試験・授業の観察・ノート提出などを通じて評価する。

学 期	学習内 容	月	学習のねらい	備 考	考查範囲等
			(特記事項や他教科との関連等)		
二 学 期	薬物乱用と健康  現代の感染症 感染症の予防  性感染症・エイズとその予防  欲求と適応機制 心身の相関とストレス ストレスへの対処  心の健康と自己実現  交通事故の現状と要因 交通社会における運転者の資質と責任	9  10  11  12	○薬物依存による悪影響、社会問題、さまざまな防止対策を理解している。 ○さまざまな感染症について理解し、予防の原則や対策について説明できる。  ○エイズ等について個人と社会に分けた予防策を理解している。 ○適応機制について説明できる。 ○心身相関のしくみやストレスへの対処について理解し、説明できる。  ○自己実現の道筋と達成について説明できる。 ○交通事故の現状と要因を理解し、事故の責任と補償について説明できる。		
	《課題・提出物等》 ノート プリント				
	《2学期の学習状況の評価方法》 ○意欲・関心・態度、思考・判断、知識・理解の3観点から評価する。 ○定期試験・授業の観察・ノート提出などを通じて評価する。				
三 学 期	安全な交通社会づくり  応急手当の意義とその基本  心肺蘇生法  日常的な応急手当	1  2  3	○安全な交通社会づくりの法的な整備や充実等について説明できる。  ○応急手当の意義や手順について理解している。 ○心肺蘇生法の原理や手順について理解している。 ○日常的なけが等の応急手当の手順や方法を理解している。		
	《課題・提出物等》 ノート プリント				
	《3学期の学習状況の評価方法》 ○意欲・関心・態度、思考・判断、知識・理解の3観点から評価する。 ○定期試験・授業の観察・ノート提出などを通じて評価する。				
	《年間の学習状況の評価方法》 ○意欲・関心・態度、思考・判断、知識・理解の3観点から評価する。 ○定期試験・授業の観察・ノート提出などを通じて評価する。 ○1年間のすべての評価をまとめ、数値処理をして5段階評定を決定する。				